



STATE PAPERS ONLINE COLONIAL: ASIA, PART III: Malay States, Malaya, and Straits Settlements 英国旧植民地省アジア関係文書集 第3部：英領マラヤ編

センゲージラーニング株式会社Gale提供のState Papers Online Colonial: Asia は、アジア※における英国の植民地経営や外交に関連する一次資料を収録するデータベースです。

今回新たにリリースされた第3部では、現在の西マレーシアと海峡植民地（シンガポール、ペナン、マラッカ）を対象としています。12シリーズの旧植民地省文書（18世紀後半から20世紀半ばにかけての文書の原本4,800冊）で構成され、当時の貴重な地図も含まれます。スルタンとの関係や地元の権力闘争、スズ、ゴム、石油などの天然資源の開発と搾取、地元民族間の民族的対立、近隣諸国や植民地との関係、第二次世界大戦と日本の侵略、戦後の政治、マラヤ危機と独立への道など克明に記録します。

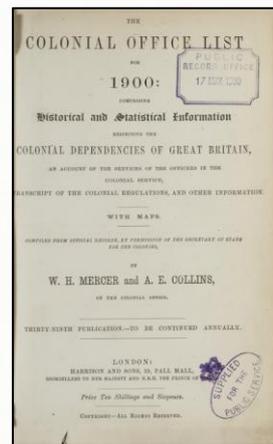
※英領インド（インド、パキスタン、バングラデシュ）、ビルマ（ミャンマー）は旧植民地省管轄外（旧インド省管轄）のため、シリーズの対象外となります。ただし、16世紀～19世紀の初期「東インド」関連のファイルは、第1部に収録されます。

<収録内容>

- 収録ページ数：61万ページ
- 年代：1807-1965年
- 資料所蔵元：英国国立公文書館
- HTR（手書き文字認識）・OCR（光学文字認識）によるフルテキストデータ化により手稿文書も含め全文検索可能。
- 収録資料：英国旧植民地省文書、植民地総督リスト(Colonial Governors from the Fifteenth Century to the Present. A Comprehensive List)^{注1}、旧植民地省総覧(The Colonial Office List)^{注2}、書簡、地図等

注1：植民地統治の最高責任者である総督、弁務官の名前をリスト化。英国だけでなく、フランス、ドイツ、オランダ、デンマーク、ベルギー、イタリア、スペイン、ポルトガル、ロシア、スウェーデン、米国、日本もカバー。1970年刊。

注2：旧植民地省の幹部、高官から下級職員まで記載した職員名簿で、部局と担当地域毎に職員名と役割を記載し、地域毎に歴史・統計情報などを掲載。1862年から1966年までほぼ毎年刊行された。（1941年から1945年までの期間と1947年を除く。）



- キーワード：植民地、英国、西マレーシア、シンガポール、マレー連合州、海峡植民地、第二次世界大戦など

●収録トピック例：

- ・国際関係史
- ・大英帝国史・植民地史
- ・シンガポール・マレーシアの歴史
- ・英領マラヤと英国政府・旧植民地省
- ・シャム、蘭領東インドなど近隣との関係
- ・脱植民地化と独立運動・国家建設
- ・太平洋戦争と戦後処理
- ・冷戦と共産主義・左派運動
- ・英国による直接統治と間接統治
- ・土地・天然資源・利権をめぐる争い

国内販売代理店



紀伊國屋書店

デジタル情報営業部

〒153-8504 東京都目黒区下目黒3丁目7番10号

TEL: 03-6910-0518 e-mail: online@kinokuniya.co.jp

